

# 平成 26 年度第 8 回 安佐北区医師会 理事会 会議録

開催日時 平成 27 年 1 月 14 日 (水) 19:15~21:00  
開催場所 安佐医師会館  
出席者 吉田良順 会長、増岡俊治 副会長、新谷貫之 理事、  
橋本成史 理事、加藤 誓 理事、山下拓史 理事、  
小森玲子 理事、窪 弘之 理事、井口雅之 理事、  
事務局 田中伸治、佐々木美夏

## 1 開会挨拶

吉田 良順 安佐北区医師会会長

## 2 報告事項

### (1) 安佐地区ケアカンファレンス推進協議会準備委員会

開催日時 平成 27 年 1 月 7 日 (水) 19:15~  
開催場所 安佐医師会館  
協議事項 1) 安佐地区医療介護連携マニュアル (仮称) について  
2) 内容について

- ・橋本理事より報告があった。
- ・安佐地区医療介護連携マニュアル (仮称) の正式名称を「安佐地区医療介護連携マニュアル」と決定し、内容について協議を行った。
- ・今年度内の完成を目指し、来年度には発刊できるようにしたいとのことであった。

### (2) 平成 26 年度第 2 回医療と介護の連携推進検討小委員会

開催日時 平成 27 年 1 月 9 日 (金) 19:15~20:30  
開催場所 安佐医師会館  
出席者 橋本理事  
協議事項 1) 在宅医療人材育成基盤整備事業 活動費予算(案)について  
2) 研修会に参加していただくメンバーの選出  
3) 研修会のプログラム構成について  
4) 研修会で取り上げる検討事例について  
5) グループワークのテーマについて

- ・橋本理事より報告があった。

### (3) 診療所と訪問看護の連携をとる会の開催延期について

当初予定日時 平成 27 年 2 月 26 日 (木) 19:00~

- ・当初開催を予定していた同日に、訪問看護ステーション対象の別の会議が開催予定となっていたため、日程を変更することとなった。
- ・変更後の開催日時を、平成 27 年 3 月 13 日 (金) 19:00~で再検討することとした。

### 3 協議事項

#### (1) 地域資源マップの電子化について

- ・井口理事より、ファブリックアーツからの見積りについて説明があった。
- ・現段階では総額 40 万円となっているが、今後、仕様の確定や金額の交渉により、もっと費用を抑えられる。
- ・バージョンアップの費用やランニングコストがどのくらいかかるか等も再度ファブリックアーツに見積りしてもらったこととした。
- ・ホームページへの掲載は、一般の方にも利用してもらえるようにしてはどうかとの意見があった。また、会員用コンテンツ内から閲覧した場合のみ各施設の詳細を表示できるようにできないかとの提案があった。
- ・掲載情報の更新について、誰が行うのか、どのタイミングで行うのか、更新情報の収集の仕方などを含め、今後も検討を進めていくこととした。

#### (2) 安佐北区医師会 在宅医療連携推進委員会（メイン会議）に参加していただくメンバーについて【資料1】

- ・各ブロックから在宅医療に係わっている会員に1名ずつ参加していただきたいとのことで、検討の結果、可部ブロックから山崎総一郎先生（にのみや往診クリニック）、高陽白木ブロックから山口 剛先生（やまぐちホームケアクリニック）、安佐市民病院から加藤雅也先生と原田和歌子先生にメイン会議への参加を依頼することとなった。また、安佐市民病院の医療支援センターの宗田知子氏にも参加を依頼し、宗田氏にはメイン会議と多職種会議の両方に参加していただきたいとの希望があった。
- ・以上5名と理事9名の合計14名でメイン会議を開催することとし、必要があればメンバーを随時増やすこととした。

#### (3) 平成26年度定例総会・懇親会「クラシックとマジックの夕べ」の企画について【資料2】

##### 1) クラシック演奏者、マジシャンについて（人選、謝礼金額等）

- ・クラシック演奏者は昨年度と同じく、齊藤 愛氏に依頼することとなった（内諾済み）。今年度は5名での演奏を予定している。  
※謝礼金 @25,000×5名=125,000円
- ・マジシャンは、安佐市民病院 山田直人先生に依頼することとなった（内諾済み）。  
※謝礼金 @30,000×1名= 30,000円  
山田先生には、ご本人宛てと病院長宛に招聘状を送付する。

##### 2) ケータリングについて

- ・検討の結果、昨年度と同じ（株）イベントスコミュニケーションズに依頼することとなった。

#### (4) 平成26年度定例総会の議事と発表者の確認 【議案書等は次回理事会にて提出】

報告事項	平成26年度	事業中間報告（増岡副会長）
	平成26年度	事業実施内容（増岡副会長）

議 事	平成 26 年度	会計中間報告（小森理事）
	平成 25 年度	会計決算承認の件（小森理事、中川監事または西山監事）
	平成 26 年度	会計補正予算案承認の件（小森理事）
	平成 27 年度	事業計画案承認の件（増岡副会長）
	平成 27 年度	会計予算案承認の件（小森理事）

一般報告事項（担当理事報告）

- ①地対協連携（加藤理事）      ②介護保険（橋本理事）
- ③救急医療（新谷理事）      ④病診連携（窪理事、山下理事）
- ⑤情報（井口理事）

- ・担当理事報告の当日の発表については、例年、開催時間の関係上、特に動きのあった事業を2つ程度選んで発表していただき、他の事業については資料の配布のみとしている。
- ・検討の結果、今年度は介護保険担当と情報担当の報告を当日発表することとなった。
- ・また、今年度新しく始まった在宅医療連携推進事業については、会長挨拶の中で少し触れていただき、内容の説明は平成 26 年度事業中間報告で行っていただくこととした。

(5) 平成 27・28 年度 広島市障害支援区分認定等審査会委員の推薦について【資料 3】

- ・安佐北区から2名推薦することになっているため、可部ブロックから1名、高陽白木ブロックから1名選出できないか検討した。
- ・検討の結果、可部ブロックからは現在、標記委員に就任していただいている龍味雅明先生の後任として、サカ整形外科 中野壮一郎先生に依頼することとした。
- ・ただし、中野先生は平成 27・28 年度 広島市介護認定審査会委員に就任が決まっているため、障害支援区分認定等審査会委員への就任のご承諾がいただけたら、可部ブロックからもう一人、介護認定審査会委員を選出して中野先生と交代していただくこととした。
- ・高陽白木ブロックからは今すぐに就任を依頼できそうな会員がいないため、現在、安佐北区からの推薦として就任していただいている辻 勝三先生にもう1期ご就任いただけないか交渉することとなった。
- ・1月30日までに決定し、広島市へ推薦書を提出する。

#### 4 今後の予定

◇安佐北区医師会 在宅医療連携推進委員会（メイン会議）

平成 27 年 1 月 26 日（月）19:15～

◇安佐北区医師会理事会

平成 27 年 2 月 23 日（月）19:15～

#### 5 閉会挨拶

増岡 俊治 安佐北区医師会副会長